

1月24日(月)

町役場で歓迎会が行われた後、若狭国吉城歴史資料館を見学。

午後からは、今庄365スキー場で雪遊びをしました。石門国民中学の生徒たちは、台湾では見ることのできない真っ白な雪を楽しむにしており、雪合戦やそり遊びで雪を満喫しました。

夜には歓迎晩餐会が開かれ、その後、それぞれの生徒(パートナー)の家に分かれ、3日間のホームステイが始まりました。



そり遊びを楽しむ石門国民中学生(今庄365スキー場)



パートナーと力を合わせ、餅をつく(歓迎晩餐会)



歓迎の思いをこめ、「ハナミズキ」を歌う美浜中学生(歓迎晩餐会)

1月25日(火)

京都へ移動し、清水寺や北野天満宮、金閣寺等を見学しました。

夜は昨日に引き続き、ホームステイ先に宿泊しました。この夜は生徒たちの様子を確認するため、両中学校の教師等が各家庭を訪問しました。

石門国民中学の生徒にホームステイ先での感想を尋ねると、「日本式的家屋に泊まれて嬉しかった」や「台湾では湯船につかることはほと



金閣寺をバックに記念写真

んどないので、お風呂が気持ちよかった」、「食事の時、皿の数が多いことに驚いた」等の感想が聞かれました。

また、「何か困ったことは?」と聞くと、受け入れ家庭の温かいもてなしのおかげで、「何もありません」という答えが笑顔で返ってきました。



庭に雪だるまを作りました(ホームステイ先にて)



2人仲良く「はい、チーズ」(ホームステイ先にて)

1月26日(水)

ホームステイ先から美浜中学校へ登校しました。

中学校では、生徒会主催の歓迎式が開かれ、吹奏楽部の演奏やチャリデーティング等で石門国民中学一行を歓迎しました。

また、合同授業(美術、英語、体育)や箏の演奏体験、部活動見学等も行われました。

3日間のホームステイも、この日が最後になりました。



歓迎のチャリデーティング(歓迎式)



ちぎり絵に取り組み生徒たち(合同授業・美術)



Let's try!

英語を使って「福笑い」(合同授業・英語)

1月27日(木)

丹生区で、はあとふる体験(魚さばきの体験)をした後、関西電力㈱美浜発電所PRセンターを見学しました。

石門国民中学一行は、翌日美浜を発つため、夜の送別会には、ホームステイ先の家族も出席しました。



みんなで円になり、美浜首頭を踊りました(送別会)



石門国民中学校
ウォン ジュン リン
翁 君 菱 先生



↑翁先生が印象深かったと話す魚さばき体験。包丁を使うことに慣れていない石門国民中学の生徒たちも、インストラクターの指導のもと、アジやイカを見事にさばきました。

『自信をつけていった生徒たち』
初めて海外を経験する生徒たちですが、最初は不安がっていたのですが、日が経つことに自信を持つて行動するようになり、嬉しかったです。自分に自信を持つことができるようになるので、良い経験になったと思います。
また、文化が違い、言葉が通じない環境でのホームステイを通して、相手を思いやる心を学べたのではないかと思います。